

# プラネタリウムからの挑戦状

全問正解できるかな？

## 第1問

地球の周りをまわっている月のことを何という？

- ① 恒星 (こうせい)
- ② 衛星 (えいせい)
- ③ 惑星 (わくせい)

## 第2問

次のうち、もっとも速いものは何？

- ① 新幹線
- ② 光
- ③ ロケット

## 第3問

「星(恒星)は〇〇によって、色が違って見えます。〇〇に入る言葉は何？

- ① 温度 (おんど)
- ② 距離 (きょり)
- ③ 見る人

## 第4問

太陽系の中で、地球の1つ外側を回っている惑星は何？

- ① 太陽
- ② 金星
- ③ 火星

## 第5問

火星に人類が降り立ったことは？

- ① ある
- ② ない

## 第6問

火星は地球に近づくことがあります。どのくらいに1回？

- ① 約1年 2か月
- ② 約2年 2か月
- ③ 約5年 2か月

## 第7問

秋の星座、みなみのうお座の1等星「フォーマルハウト」の意味は「魚の何」？

- ① くち
- ② へそ
- ③ ほね

## 第8問

やぎ座は、上半身はヤギの姿をしていますが、下半身は何の姿？

- ① 馬
- ② 魚
- ③ 人

## 第9問

秋の星座の1つ。本当にある星座はどれ？

- ① まる座
- ② さんかく座
- ③ しかく座

## 第10問

今月(2020年10月)は月が2回、〇〇となります。〇〇に入る言葉は何？

- ① 満月
- ② 月食
- ③ 新月



# プラネタリウムからの挑戦状 答え合わせ

何問正解できたかな？

## 第1問

答：② 衛星

解説：惑星（ここでは地球）の周りをまわっている天体（ここでは月）を衛星（えいせい）といいます。

## 第2問

答：② 光

解説：この世でもっとも早い光は、1秒で約30万km進みます。地球を7周半できるスピードです。

## 第3問

答：① 温度（おんど）

解説：星（恒星）の表面温度によって色が違います。赤色は温度が低く、黄色、白色とだんだんと温度が高くなっています。

## 第4問

答：③ 火星

解説：太陽系の惑星は、太陽を中心に回っています。地球の1つ内側に金星、地球の1つ外側に火星があります。

## 第5問

答：② ない

解説：火星にはまだ、人類は降り立つことができていませんが、様々な探査機はすでに送り込まれています。

## 第6問

答：② 約2年2か月

解説：火星は約687日、地球は約365日で太陽の周りを回ります。そのため地球と火星は、約2年2か月ごとに近づきます。

## 第7問

答：① くち

解説：意味の通り、みなみのうお座の口元に光っています。また、フォーマルハウトは秋の星座の中で、たった1つの1等星なので、「秋の1つ星」とも呼ばれています。

## 第8問

答：② 魚

解説：ギリシャ神話では、パーンという神様が、怪物におそわれた時、あわてて川に逃げ込んだため、水に入った部分（下半身）だけが魚となった姿とされています。

## 第9問

答：② さんかく座

解説：88星座の1つで、三角定規（さんかくじょうぎ）の形が描かれた星座です。

まる座、しかく座はありません。

## 第10問

答：① 満月

解説：（2020年10月）2日と31日に2度、満月となります。1か月に2度満月になるのは2～3年に1回です。海外では一か月の中で2度目の満月をとってもめずらしいことのとえて「ブルームーン」とも呼ばれているようです。

